

【2023年卒】7割以上が、「SDGs」に取り組む企業は、就職活動で「志望度が上がる」と回答。

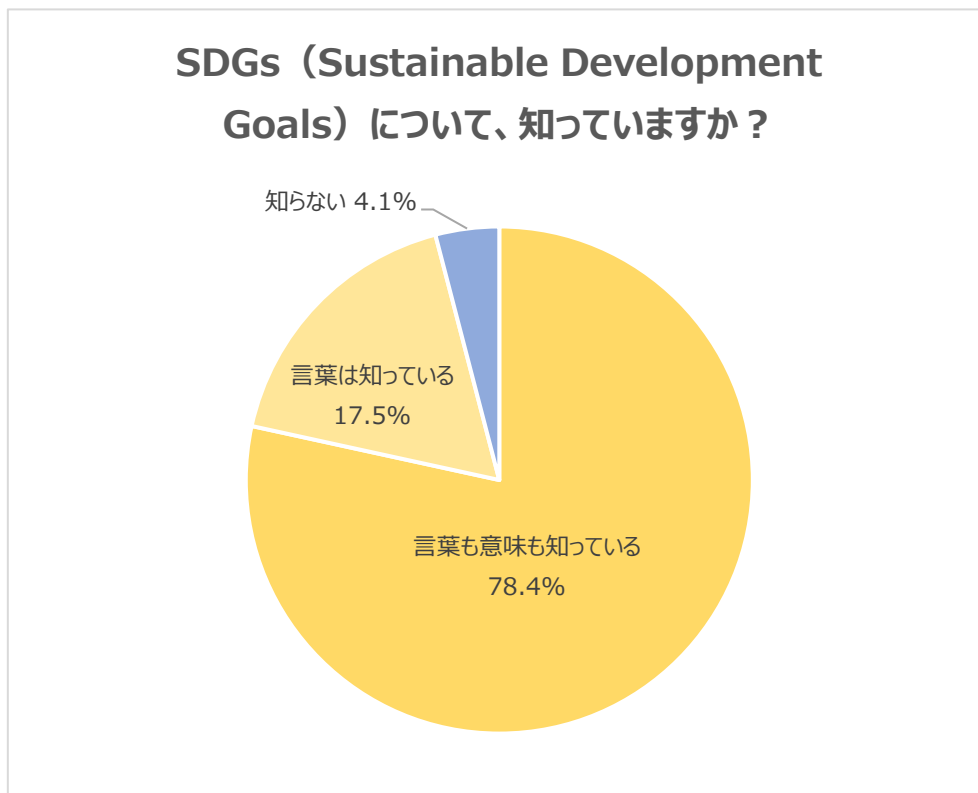
20代社会人よりも、22.6ポイント高い結果に。「SDGs」認知率は、95.9%。

株式会社学情は、2023年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「SDGs」に関して調査しました。2023年卒学生の「SDGs」認知率は95.9%となっており、20代社会人よりも20.4ポイント高い結果となりました。また、7割を超える学生が、「SDGs」に取り組む企業は志望度が上がると回答しています。「社会貢献性の高い仕事をしたい」「社会貢献と利益の追求を両立している企業は、就職先として魅力を感じる」といった声が挙がっており、関心の高さが伺えます。

【TOPICS】

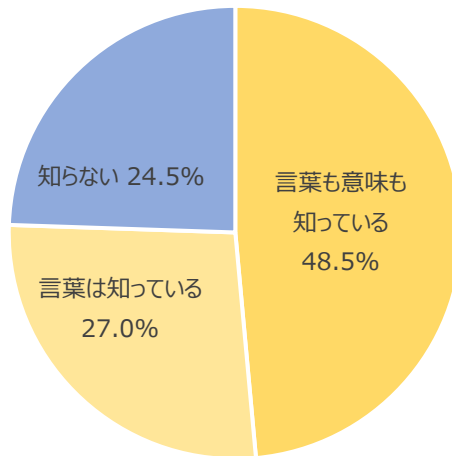
- (1) 「SDGs (Sustainable Development Goals)」の認知率は、95.9%。
20代社会人より20.4ポイント高い結果に
- (2) 「SDGs」に関する取り組みを、就職活動において意識すると回答した学生が6割に迫る
- (3) 7割以上の学生が、就職活動において、企業が「SDGs」に取り組んでいることを知ると「志望度が上がる」と回答

- (1) 「SDGs (Sustainable Development Goals)」の認知率は、95.9%。
20代社会人より20.4ポイント高い結果に



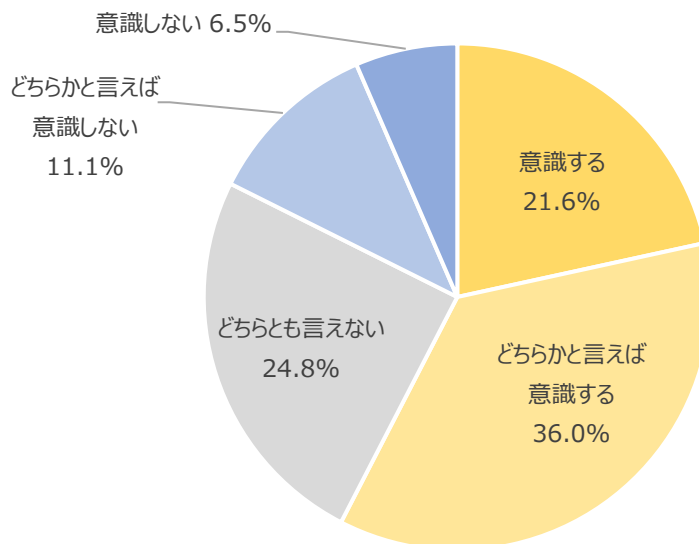
「SDGs (Sustainable Development Goals)」について、「言葉も意味も知っている」の回答が78.4%でした。「言葉は知っている」の回答(17.5%)も合わせると、95.9%が「SDGs」について「知っている」ことがわかります。20代社会人を対象にした調査では、「言葉も意味も知っている」48.5%、「言葉は知っている」27.0%となっており、2023年卒学生の認知率は、20代社会人よりも20.4ポイント高い結果となりました。

【参考：20代社会人対象調査】
SDGs（Sustainable Development Goals）について、知っていますか？



(2) 「SDGs」に関する取り組みを、就職活動において意識すると回答した学生が6割に迫る

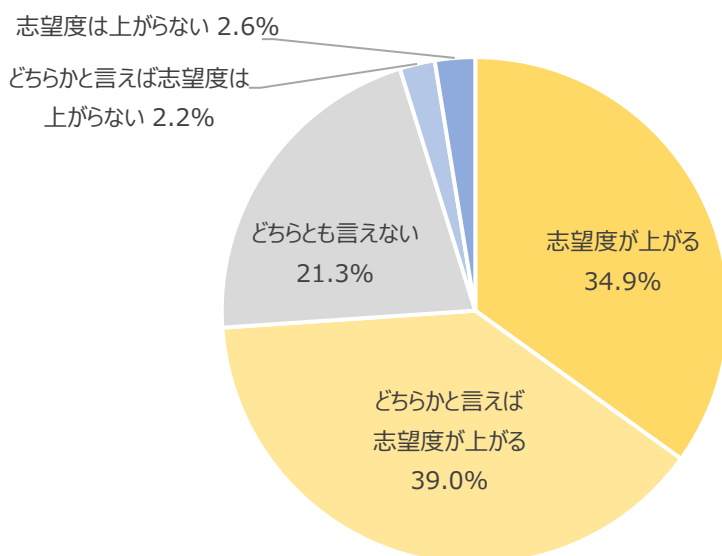
企業のSDGsに関する取り組みを、
就職活動において意識しますか？



「SDGs」に関する取り組みを、就職活動において「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した学生が57.6%となっており、約6割に迫る結果となりました。

(3) 7割以上の学生が、就職活動において、企業が「SDGs」に取り組んでいることを知ると「志望度が上がる」と回答

就職活動において、企業がSDGsに取り組んでいることを知ると志望度が上がりますか？

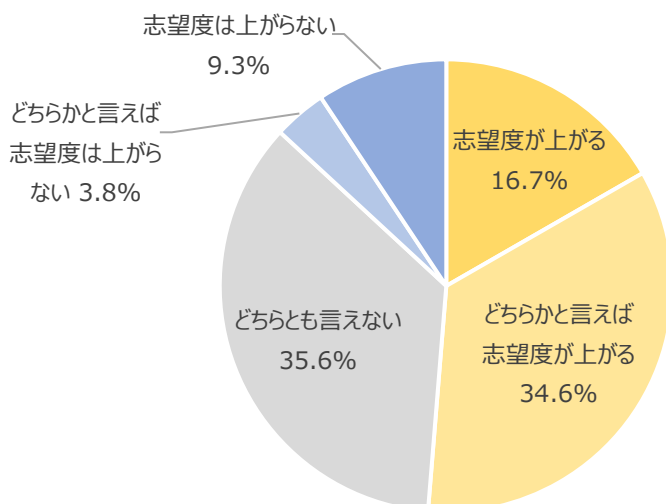


就職活動において、企業がSDGsに取り組んでいることを知ると「志望度が上がる」と回答した学生が34.9%、「どちらかと言えば志望度が上がる」と回答した学生が39.0%となっており、7割以上の学生がSDGsに取り組んでいることを知ると「志望度が上がる」ことが分かります。志望度が上がると回答した学生からは、「社会貢献性の高い仕事をしたい」「社会貢献と利益の追求を両立している企業は、就職先として魅力を感じる」「SDGsに取り組んでいない企業は、今後成長を続けていくことが難しいと思う」といった声が挙がりました。

また、20代社会人を対象にした調査では、「志望度が上がる」「どちらかと言えば志望度が上がる」の回答は51.3%となっており、「志望度が上がるか」についても、2023年卒採用の回答が、20代社会人の回答を22.6ポイント上回る結果となりました。

【参考：20代社会人対象】

転職活動において、企業がSDGsに取り組んでいることを知ると志望度が上がりますか？



■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2023（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 6 月 25 日～2021 年 7 月 29 日
- ・有効回答数：936 名

東証一部上場

学情

